浅田政志 × 藤本智士 × 秋田の親子14組

未来写真展覧会

「一枚のアルバム」展

2012年の夏休み。秋田市中心市街地で、14組の親子が街を歩きまわって未来へ残したい風景を撮影しました。
その写真に、写真家・浅田政志が撮影した子どもたちの写真と、お父さん、お母さんたちが選んだ子どもたちが大好きなモノをコラージュ。
編集者・藤本智士のレクチャーのもと、子どもたちは未来の自分へのメッセージを添えて、世界中探しまわってもどこにもない「一枚のアルバム」をつくりあげました。

とき：2012年 12月15日（土） － 27日（木）10:00 － 17:00【最終日16時まで】

ところ：現 秋田県立美術館美術ホール（秋田市千秋明徳町３番７号） 入場無料

オープニングセレモニー

と　き：2012年12月15日（土）11:00−12:00
参加自由 ／入場無料

ところ：現 秋田県立美術館美術ホール

ゲスト：藤本智士（編集者）・浅田政志（写真家）
未来写真作家の親子のみなさん

未来写真の先生２人を迎えて、制作者の皆さんと一緒に作品の講評会を行います。どのようにして作品は完成したのか、その制作秘話と思いについて先生とみなさんでお話します。

トーク

「親子で残そう、一緒につくった一枚を。」

と　き：2012年12月15日（土）19:00−20:30

ところ：にぎわい交流館 Au　1F まち発見・発信ステーション

ゲスト：浅田政志（写真家）

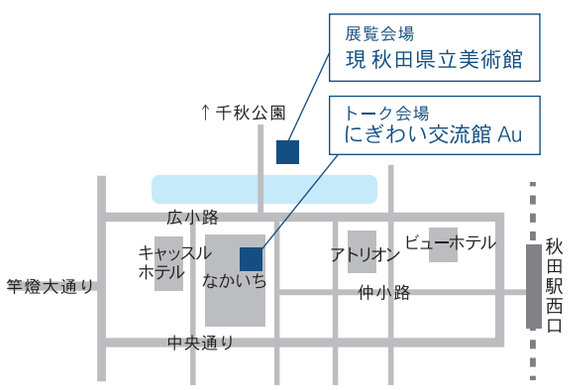
ベストセラー写真集『浅田家』の作者であり、木村伊兵衛写真賞受賞作家でもある未来写真考案者、浅田政志氏のトークショー。写真家としての普段の制作スタイルから、本ワークショップに込めた思い、出来上がった未来写真についてお話します。

浅田政志（写真家）

1979年生まれ。三重県出身。
日本写真映像専門学校在学中より自身を含めた家族が被写体となり、家族写真を撮り始める。その作品を納めた写真集『浅田家』（赤々舎刊）が第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。また、『みんな家族』の企画では全国の家族のもとを訪れ、家族の現状を丁寧に話し合いながら1枚の家族写真を撮影している。
著書には『NEW LIFE』（赤々舎刊）、『家族新聞』（幻冬舎刊）、『八戸レビュウ』（美術出版社刊）などがある。
HP　http://www.asadamasashi.com/

藤本智士（編集者）

1974年生まれ。兵庫県出身。
雑誌『Re:S』編集長のほか、様々な書籍の編集を手がける。最近では、ジャニーズ事務所の人気グループ嵐による『ニッポンの嵐』の編集、原稿執筆を手がけ話題に。その他、デジタル時代にアルバムの大切さを伝えるべく開催した『ALBUM EXPO』の企画プロデュースなど、本展の他にも様々な展覧会をプロデュースする。
2012年には自著『ほんとうのニッポンに出会う旅』（リトルモア刊）発売。
HP　http://re-s.jp/



同時開催

ますます大切な人との思い出が生まれる街でありますように

「この街のアルバム」展

とき：2012年 12月15日（土） － 27日（木）
10:00 － 17:00【最終日16時まで】

ところ：現 秋田県立美術館美術ホール 入場無料

秋田県では、地域の活性化と文化活動のさらなる活発化を目的として、アートによる県内のにぎわい創出を目指す「あきたアートプロジェクト」を実施しており、秋田市中心市街地を舞台に様々な企画を展開しております。
今年の秋田市中心市街地は、７月の「エリアなかいち」の完成とともに再開発が終わり、街の新しい形が生まれた１年となりました。
この記念すべき年に、思い出深い街並みの写真を市民の皆様からご提供いただき展示いたします。現在の街と見比べながら、未来写真展も御覧いただきながら、この街の魅力についてあらためて考え、対話する場となることを願っています。

【主催】 秋田県観光文化スポーツ部文化振興課　　秋田市アートによるにぎわいづくり実行委員会

【お問い合わせ】あきたアートプロジェクト事務局
tel:018-866-1559　mail:machi-muse@akita-art-project.net　秋田市大町3-1-12 ココラボラトリー内